

# 社教連会報

発行 社団法人 全国社会教育委員連合

〒160-0012 東京都新宿区南元町23番地  
公立共済四谷ビル TEL.03-5368-8175

## 人を幸せにできる人だけが幸せになれる ―「最少不幸社会」と社会教育の役割―

茨城大学名誉教授  
(社)全国社会教育委員連合理事

菊池 龍三郎

菅首相が「最少不幸社会」という新しい社会像を提起した。意味するところは、「幸福のあり方は個人により大きく異なるが、不幸のあり方は大体において共通なので、日本のそして世界の不幸を、極力最少にできるように努力すること」ということとらしい。大事なことは、この社会像と「新しい公共」のパラダイムがセットになっていることである。

努力次第で幸福になれる機会が平等に保障されているという前提が説得力を失い、希望の持てない格差社会だと受け止めている若者が多いことは事実である。この事実を踏まえれば、「最少不幸社会」という社会像と「新しい公共」のパラダイムは、時代の要求に相当合致していると考ええる。しかし改めて考えてみると、これらは、実は生涯学習というより



菊池 龍三郎  
(きくち りゅうざぶろう)

### 略歴

昭和45年5月 東京教育大学大学院教育学研究科  
博士課程単位取得退学  
昭和47年4月より茨城大学(教育学部)勤務  
平成8年9月より16年8月まで教育学部長・同評議員

平成16年9月より国立大学法人茨城大学学長  
平成20年8月 退職  
平成21年6月 ㈱常陽銀行取締役(社外)  
平成21年11月より本連合理事  
現在の主な活動

- 教育実践学会会長
- 茨城県生涯学習・社会教育研究会会長
- 文科省独立行政法人評価委員会臨時委員
- 助小平記念日立教育振興財団家庭教育研究委員
- (社)総合科学研究機構評議員

も私達が社会教育において一貫して追求してきた役割ではなかったか。それと言うのも生涯学習には、誰もが自分の求める幸福をそれぞれの学習を通して追求すれば、それがそのまま社会全体の幸福に繋がるといふ楽天的個人主義的社会観が含まれており、それは結局、「私の勝手でしょう」的個人主義を超える展望を見出せないで来たからである。

宮台真司氏が最近ある学会の基調提案で「人を幸せにできる者しか幸せに出来ない」という成熟社会の基本を忘れた子どもの教育が、入試成績だけは良いが、信頼できる友だちやパートナーを見つけたり、他人からリスペクトを集める能力を欠いた、エリートのみならず損ないを輩出する」と述べている。至言ではないか。ガボールは、成熟社会においては、「善意と幸福を周囲に広げる人間の形成」と、「自由と責任と連帯の拡充」こそが私達の最重要課題だと強調した。私は、それは取りも直さず、社会教育の役割にこそ行き着くと思っっている。私は、社会教育の課題とは、みんなの不幸をできるだけ少なくするために、人の不幸を自分の不幸と行って行動できる人間の育成とそれが共通の価値観になった地域づくりに帰着すると信じている。

# 「うつくしま、ふくしま発。 地域が元気になる社会教育！」 をめざして

福島県市町村社会教育委員連絡協議会

会長 中島 功



私が当県において、全国社会教育研究大会が開催されることを聞いたのは、平成16年度の全国大会（群馬大会）でのことでした。さらに、平成18年度の富山大会に会長代理として理事会に出席させていただいたとき、全国から出席の理事の方々からの活発な発言等に、全国大会の運営の厳しさと事の重大さを初めて知りましたが、まさか私自身が当事者に

なるとは夢にも思いませんでした。

本年10月に、当県を会場に「第52回全国社会教育研究大会（福島大会）」が開催されます。現在、実行委員を中心に着々と準備を進めておりますが、まずは私達社会教育委員どうしの結び付きを強めていく必要があると考え、今大会を社会教育委員の「参加」ではなく「参画」による全国大会にしていこうと考えております。

さて、私は、日ごろ地域における社会教育の振興や生涯学習の推進の拠点は、公民館であると認識しておりますが、近年、貸し館的な側面が目立つようになり、住民の学習拠点としての役割が薄れつつあるのではないかと感じております。自治体の厳しい財源において、予算縮小・人

員削減が加速する中、行政に頼るばかりの社会教育の振興では、私達を取巻く現在の様々な課題を解決していくことはますます困難な状況になっていくものと考えます。

長引く不況と社会経済不安の中、地域に元気を取り戻すためには、地域住民や学校、家庭、各種団体、民間企業、NPO法人などの様々な立場の人達が、それぞれの良さと立場を理解し合い、各々の役割を果たしつつ、連携を深めながら「新しい公共」を構築していくことが必要であると考えます。

私の地元、福島県白河市では、平成20年度に当県で開催された「第20回全国生涯学習フェスティバル」の地域開催事業において、社会教育委員が中心となり、80名を超える住民代表等の皆様の活躍で、大きな成果を挙げることができました。これを踏まえて、平成21年度から、市町村合併後の懸案事項であった白河市生涯学習推進体制の確立のための組織作りにも携わることになりました。推進委員の任命は当然行政ですが、特徴的なのは、民間が主体となって行動し、企画・立案を進め、提言等を行う予定であることです。

当県内においても、「放課後子ども

も教室事業」や「学校支援地域本部事業」などを契機に、地域全体による子どもの育ちを支えるための体制づくりの機運が高まってきております。いつの時代でも、伝統を継承しつつ、新たな創造につなげていくことは大切です。地域における住民の様々な経験や知識等の「知」が継承され、地域社会の中や世代間で共有・循環し、それがさらなる「創造」を生み出すことにより、社会全体が発展していくことが「新しい公共」の構築へとつながる一つの方策ではないでしょうか。

そのために、私達社会教育委員の果たすべき役割とは何なのか、高村光太郎の「智恵子抄」に詠われた、ほんとの空があるふくしまにおいて、スローガンである「うつくしま、ふくしま発。地域が元気になる社会教育！」をめざして、語り合おうではありませんか。当県525名の社会教育委員が、全国からお越しの皆様を「おもてなしの心」でお迎えたいと思います。





# 第52回全国社会教育研究大会

大会スローガン

平成22年度東北地区社会教育研究大会

うつくしま、ふくしま発。  
地域が元気になる社会教育！

# 福島大会

平成22年

木 金  
10月28日～29日

会場

郡山ユラックス熱海・ホテル華の湯

(福島県郡山市熱海町)

※ JR郡山駅前から無料シャトルバス運行

対象者

社会教育委員、社会教育関係者  
社会教育・生涯学習に関心のある方  
参加費：5,000円

みんなで  
来てくだされ



28日

◆開会行事 28日(木) 12:30～13:20

◇閉会行事 28日(木) 17:00～17:10

基調講演 13:30～14:50

講師：佐藤 安太 氏(タカラトミー創業者)

※「リカちゃん人形」「人生ゲーム」「チョコQ」等の生みの親で  
“おもちゃ王”と呼ばれた。今年、世界最高齢86歳で工学  
博士号取得。現在は、社会教育・人材育成のために尽力。

アトラクション 15:00～15:20

郡山市立郡山第二中学校管弦楽部

全国学校合奏コンクール 最優秀賞(平成16年・18年)

シンポジウム 15:30～16:50

テーマ 「継承」と「創造」が循環する地域社会をつくる  
社会教育振興のあり方

29日

◆会場：郡山ユラックス熱海  
ホテル華の湯

分科会 9:30～12:00

- ◆第1分科会 「家庭教育支援」
- ◆第2分科会 「地域の教育力向上」
- ◆第3分科会 「生涯学習の振興」
- ◆第4分科会 「社会教育委員の役割」
- ◆第5分科会 「社会教育施設」

お問い合わせ

■福島県教育庁社会教育課内  
〒960-8688  
福島県福島市杉妻町2番16号  
TEL:024-521-7799  
FAX:024-521-7974  
【事務局：関・木村】

主催

(社)全国社会教育委員連合 東北地区社会教育委員連絡協議会 福島県市町村社会教育委員連絡協議会  
第52回全国社会教育研究大会福島大会実行委員会 福島県教育委員会 郡山市教育委員会

“ほんとの空”がある ふくしまへ

100年後も...

# 北から南から

宮城

## できることを できるときに できるところから

宮城県社会教育委員連絡協議会

会長 菅原 敏 元

数年前、我が町の中高生とドイツの中高生との交流会を行った事があります。ドイツの生徒たちは文化の違いや思考の違いについてどんな質問をしてくるのに対し、日本の生徒たちは恥ずかしそうに俯き、そして質問に対し明らかに自己意見でない模範的な答弁をしている姿が印象的でした。又、関連性の確認はしていませんが、宮城の新卒高卒者の3年経過後離職率はなんと四十九%。原因は社内での上司や同僚との不和だということです。

現在、宮城県教育委員会では①夢と志を持ち、その実現に向けて自ら考え行動し、社会を生き抜く人間を育む。②次代を支える社会の一員として、歴史が培ってきた文化や規範

を尊重し、思いやりの心に富んだ人間を育む。③学校・家庭・地域の教育力の充実と連携の強化を図り、宮城の豊かな教育資質を生かしながら社会全体で子どもを守り育てる環境をつくる。④生涯にわたり学び、互いに高めあい、充実した人生を送ることができる地域社会をつくる。以上を十年後に目指す姿としています。私は本計画の実施にあたり、小中高を通じた「志教育」プラン策定委員会素案策定の際、次の様な提案を申し上げてみました。

宮城の子どもの実態は確かにテストの点数は向上してきているが、発想や説明等の表現力、プロセスを軽視した「○か×(Yes or no)方式」が多い。個人的にディスカッション



やコミュニケーション学習の不足が冒頭に記述した要因と思慮する。これらの具体的解決策の一つとして、最も有効な手段は現在文部科学省生涯学習政策局が推進する「学校支援地域本部事業」の取り組みを本プランに取り入れ行っていく事が必要ではないか。

学校教育課・社会教育課等という行政の縦割りを改め、学校・家庭・地域も、垣根の無い環境で生涯学習を絡め、参加する皆様の充実と喜びの中で行えませんか、と。



社会教育の明日を拓く **社教情報No.63** 10月上旬発行予定 [A 5判64頁] 定価350円(本体333円) ¥140円

### 特集・社会教育で育つ、元気な子ども

《巻頭言》地域が育て、地域を変える「学力」-「伝え合う力」

(社)全国社会教育委員連合 理事 菊池龍三郎

《特集》社会教育で育つ、元気な子ども

《事例》福島県矢祭町子ども図書館司書(小学生対象の図書館司書養成とその活動)

愛媛県八幡浜高等学校の地域活動(学習成果を生かす高校生の地域活動)

《シリーズ「実践で語る戦後の社会教育史」》鈴木完一氏(福島県)

取材 上條秀元

《海外見聞》英国を訪ねて

清國祐二

《解説》学校支援地域本部事業

山崎清男

編集・発行 (社)全国社会教育委員連合 TEL 03(5368)8175 FAX 03(3341)6071



静岡

# 時代に即した社会教育委員の活動

静岡県社会教育委員連絡協議会

会長 南山和聖

近年、社会環境や経済状況が大きく変わる中、静岡県社会教育委員連絡協議会も大きな変革を体験しました。最初に起きた問題は事務局の問題でした。本会は高等学校PTA連絡協議会の事務局に籍をおいていましたが諸々の事情で出ざるを得なくなり多方面のご支援により時間は掛かりましたが、現在の県公民館連絡協議会事務局に籍をおくことができました。時を同じくして市町村合併問題が起きました。この時は本会の今後の在り方を含め多くの委員を巻き込んで協議を重ね市町の協力を得る事ができ何とか乗り切ることができました。現在では市町の数は半分以上以下の35市町になり、また政令市が2市誕生しました。その結果本会に

所属する委員も約1000人から約450人となりました。しかし事業(研修等)を縮小する事なく継続できるのは、大きな問題に委員全員が一丸となつて取り組んだ結果だと思つていきます。

静岡県社会教育委員連絡協議会では、県を東部・中部・西部に分けて活動をしています。全体での研修会の外、それぞれの地区でも研修会を行つていきます。その目的は、社会教育委員として、生涯学習社会にあつて最も重要視されている社会教育の充実・振興を図るためには、急激に変貌する社会に的確に対応し、地域住民の多様な要望と期待に応えなければなりません。それには、市町社会教育推進者として自らの資質向上



に努めるとともに、社会教育委員相互の連携と協力が必要だからです。そのために、地区別研修会を通して情報交換や自己研鑽を行い、社会教育委員の職務を推進するために必要な知識の習得に努めています。

現在、各市町の社会教育委員会は、教育委員会から諮問を受け答申を出したり、自主的にテーマを掲げて提言をしたりするところが増えてきました。これは、他の市町の情報も刺激となつていふと思います。

今後、時代に即した委員活動が推進できるような努めていきます。

## 北から南から



### 住民参画による社会教育の展開 —社会教育委員のあゆみと役割—

好評発売中



B5版  
定価2,100円(税込)

書店からもご注文いただけます。

企画・編集／(社)全国社会教育委員連合  
発行／(株)美巧社

### 平成22年度社会教育研究大会のお知らせ

|                 |                  |        |
|-----------------|------------------|--------|
| 全国大会 (福島大会)     | 10月27日(水)～29日(金) | 福島県郡山市 |
| 北海道地区 (釧路大会)    | 8月26日(水)～27日(金)  | 北海道釧路市 |
| 関東甲信越静岡地区(東京大会) | 11月26日(金)～27日(土) | 東京都杉並区 |
| 東海北陸地区(福井大会)    | 10月21日(水)～22日(金) | 福井県福井市 |
| 近畿地区 (滋賀大会)     | 9月3日(金)          | 滋賀県大津市 |
| 中国四国地区(岡山大会)    | 11月18日(水)～19日(金) | 岡山県岡山市 |
| 九州地区 (佐賀大会)     | 10月14日(水)～15日(金) | 佐賀県佐賀市 |

大会の詳細は当連合のホームページにも掲載しております。

# 北から南から

## 新潟

### 新潟市社会教育委員会議

#### —その活動報告—

新潟市社会教育委員会議

議長 相庭 和彦



第29期新潟市社会教育委員の委嘱状をいただき、5月から社会教育委員の仕事が始まりました。新潟市の社会教育活動は、市民を主体として、公民館・生涯学習センターとが協力しながら推進されています。市民向け講座も充実し、社会教育団体も自主的学習活動を積極的に展開しています。

社会教育委員会では、各期ごとに具体的テーマのもと委員たちが答申作成・調査など積極的な活動を行っています。前28期のテーマは、「新潟市生涯学習推進基本計画（平成22年度～平成26年度）の策定」でした。社会教育委員の具体的活動は、政令指定都市・新潟市としての生涯学習支援の基本的な考え方、今後の

方向を示す計画づくりを行うにあたり、市民意識調査、区訪問調査を実施して、計画案の作成を行ったことです。第29期の課題は、前期作成した推進基本計画に基づき、家庭・地域の教育力向上をめざすため、その実態を調査することです。「地域の教育力向上」に対しては、新潟市公民館運営審議会代表委員会議から、平成21年3月に「新潟市の公民館の全市的課題」として「地域の教育力向上のための公民館の役割について」という提言がなされています。今期社会教育委員の調査活動は、「家庭・地域の教育力向上を図るため、家庭や地域、NPO、企業等における教育活動の実態や意向」を検討することをめざしています。

第1回の会議からこの調査の基本的方向性について多くの議論がなされ、予定時間を30分近くオーバーし、ティーブレイクすらすることなく、2時間半以上に渡る熱い議論が行われました。ワーキンググループが作られ、そこで次回6月会議までに調査の形式をまとめてくることが決まりました。

日本国中で社会教育が財政削減政策の中、このような議論ができる社会教育委員の熱い思いを大切にしながら、第29期の会議を成果の上がる会議にしていきたいと思えます。



### 社会教育委員のためのQ&A A5版 定価1,260円(税込)

#### 本書の特徴

社会教育委員および社会教育行政職員にとって必備の書。  
社会教育の特質をわかりやすく解説しています。  
社会教育委員の役割を具体的に説明しています。

#### 主な内容

|          |   |
|----------|---|
| 社会教育     | 社会教育とは／社会教育と生涯学習など  |
| 社会教育委員   | 委員委嘱の範囲／諮問に応じるとは／教育委員会への助言とは／必要な研究調査とは／社会教育委員制度の活性化             |
| 社会教育行政   | 社会教育と社会教育行政／実際生活に即するとは／環境を醸成するとは／社会教育を行う者とは／社会教育の振興と国・地方公共団体の任務 |
| 社会教育関係団体 | 公の支配に属しないとは／教育委員会と社会教育関係団体の関係                                   |



# 平成二十二年年度 社会教育委員連合 会長表彰受賞者 決まる

平成二十二年十月二十八日  
全国社会教育研究大会（福島大  
会）開会式の席上で、次の六十七名  
の方々が表彰状を受けられます。  
おめでとうございます。

## 表彰状受賞者（敬称略）

【都道府県名】 【所属自治体】 【氏名】

|     |       |        |
|-----|-------|--------|
| 北海道 | 神恵内村  | 松本 恒夫  |
| 北海道 | 札幌市   | 鈴木 晃一  |
| 北海道 | 札幌市   | 福嶋 大乘  |
| 北海道 | 札幌市   | 愛別 町   |
| 北海道 | 札幌市   | 士 幌 町  |
| 北海道 | 札幌市   | 大西 廉子  |
| 北海道 | 札幌市   | 鎌田ケイ子  |
| 青森県 | 五所川原市 | 浅見 則昭  |
| 岩手県 | 盛岡市   | 村上 清雄  |
| 岩手県 | 岩 泉 町 | 佐藤 静子  |
| 秋田県 | 秋田 市  | 地主 重子  |
| 山形県 | 鶴岡 市  | 今野勲左衛門 |
| 福島県 | 二本松市  | 神野 昭治  |
| 茨城県 | 結 城 市 | 山野邊喜勝  |
| 茨城県 | 結 城 市 | 稲見 義子  |
| 栃木県 | 日立 市  | 嶋野 末吉  |
| 栃木県 | 上三川町  | 秋山 幸   |
| 群馬県 | 芳 賀 町 | 戸室 四平  |
| 群馬県 | 邑 楽 町 | 原口 光明  |
| 群馬県 | 桐 生 市 | 星野 幸一  |

|      |        |       |
|------|--------|-------|
| 埼玉県  | 寄居 町   | 小林 弘  |
| 千葉県  | ときがわ町  | 荻野 勝治 |
| 千葉県  | 栄 町    | 鈴木 照夫 |
| 東京都  | 富里 市   | 伊藤 澄雄 |
| 東京都  | 町田 市   | 脇 恵   |
| 神奈川県 | 神奈川 県  | 蛭田 道春 |
| 新潟県  | 長岡 市   | 片桐 義則 |
| 富山県  | 立山 町   | 武内 律馬 |
| 石川県  | 加賀 市   | 澤田 淳子 |
| 福井県  | 永平寺町   | 田中 健一 |
| 山梨県  | 富士河口湖町 | 半田 幸久 |
| 長野県  | 松本市    | 佐々木清夫 |
| 岐阜県  | 松川 村   | 高田 武  |
| 岐阜県  | 羽島郡二町  | 馬淵 文子 |
| 静岡県  | 川根本町   | 高村 昌明 |
| 静岡県  | 熱海 市   | 岡部 昭子 |
| 愛知県  | みよし 市  | 小出 敬剛 |
| 三重県  | 清須 市   | 和田 典之 |
| 滋賀県  | 紀北 町   | 塩崎 紀子 |
| 京都府  | 大津 市   | 吉本美枝子 |
| 京都府  | 福知山市   | 森 孝道  |
| 大阪府  | 摂津 市   | 園田 純一 |
| 兵庫県  | 尼崎 市   | 善見 壽男 |
| 奈良県  | 広陵 町   | 坂野平一郎 |
| 和歌山県 | 大和郡山市  | 東川 輝幸 |
| 鳥取県  | 新宮 市   | 小野 俊二 |
| 鳥取県  | 倉吉 市   | 山脇 優  |
| 島根県  | 東出雲町   | 安部 宏  |
| 広島県  | 廿日市市   | 川田 裕子 |

|      |        |       |
|------|--------|-------|
| 山口県  | 山陽小野田市 | 吉本 光良 |
| 徳島県  | 阿南市    | 古川 良夫 |
| 香川県  | 高松 市   | 横山喜一郎 |
| 香川県  | 香川 県   | 高口 正  |
| 香川県  | 香川 県   | 吉田 弘子 |
| 愛媛県  | 大洲 市   | 三好 康子 |
| 高知県  | 須崎 市   | 中城 徹  |
| 福岡県  | 水巻 町   | 大村 正義 |
| 福岡県  | 上毛 町   | 百留 義信 |
| 長崎県  | 佐世保市   | 古賀 良一 |
| 熊本県  | 人吉 市   | 馬場 嘉澄 |
| 大分県  | 大分 市   | 衛本 敏廣 |
| 宮崎県  | 延岡 市   | 柘植 健  |
| 鹿児島県 | 伊佐 市   | 新納 堯英 |
| 南九州市 | 南九州市   | 西 千秋  |
| 沖縄県  | 那覇 市   | 伊波 就子 |
| 指定都市 | 大阪 市   | 桂 正孝  |
| 堺 市  | 堺 市    | 赤穂多恵子 |
| 京都府  | 京都 市   | 井上 満郎 |



## 社会教育委員バッジ

ピン式（男女兼用）  
頒布価額一五七五円

お申込みは直接社教連へ

03-5368-8175

## 表彰規程施行細則

- 第一条 表彰は毎年度実施する。ただし、文部科学大臣の表彰がある年は行わない。
  - 第二条 表彰候補者を推薦する基準は次のとおりとする。（毎年四月一日を基準日とする。）
    - ① 社会教育委員は七年以上の在任者とする。
    - ② 会長は六年以上在任し、その職を退いた者とする。
    - ③ 関係職員は五年以上在職した者とする。
  - 第三条 表彰者は都道府県ごとに社会教育委員現員数が五〇〇人までは一人、五〇一人より一、〇〇〇人までは二人、一、〇〇〇一人より一、五〇〇人までは三人、一、五〇一人より二、〇〇〇人までは四人、二、〇〇〇人以上は五人とする。
  - 二 指定都市の表彰者は、全指定都市に対し三人とする。
  - 第四条 規程第四条第一号、第二号については表彰状を、第二号については感謝状を贈呈する。
- 付 則 この改正は平成五年一〇月一四日から施行する。
- 〃 この改正は平成一七年一〇月二七日から施行する。

「社教連」だより

平成二十二年度

第一回理事会・総会開催される

平成二十二年度第一回「社教連」理事会・総会が、去る五月十四日(金)ホテルフロラシオン青山で開催されました。

総会に先立ち、来賓の板東久美子文部科学省生涯学習政策局長より「これからの生涯学習・社会教育について」ご説明がありました。

続いて①平成二十一年度事業報告・決算報告②第五十二回全国社会教育研究大会(福島大会)について③第五十三回全国社会教育研究大会(京都大会)について④第五十四回全国社会教育研究大会の開催地区について⑤公益法人改革に伴う移行手続きについて審議され、いずれも原案のとおり承認されました。

第五十四回全国社会教育研究大会については、関東甲信越静地区での開催をお願いしたい旨を提案し、関東甲信越静地区での開催が承認されました。関東甲信越静地区において開催を協議のうえ、十月に開催される第二回理事会・総会で報告する旨が確認されました。

報告事項として、政令指定都市の

相模原市の入会について報告されました。

指定都市社会教育委員

連絡協議会に出席

五月二十三日(金)にさいたま市で行われた指定都市社会教育委員連絡協議会に、常務理事坂本登と事務局長林洋子が出席しました。

「社教情報」編集委員会開催

六月二十日(日)に「社教情報」六十三号の編集委員会を四ツ谷の事務室にて開催しました。発行は十月上旬を予定しております。内容の詳細は四頁をご覧ください。

各県の総会にお伺いしています

今年度も、各県の総会にお伺いしています。

平成二十二年度第二回理事会・総会

平成二十二年度第二回理事会・総会は、理事会が十月二十七日(水)総会が十月二十八日(木)福島県郡山市内にて開催の予定です。後日正式のご通知を発送いたします。

「社会教育委員のためのQ&A」

七月三十一日に発行しました。内容の詳細は六頁をご覧ください。

始めることに、  
 歓びがある。

チャレンジするときは、だれもがわくわくします。やらないよりやったほうが楽しい。

「学び」を「カタチ」にする『放送大学エキスパート』プランなら興味のある分野を体系的に学べます。

自らの学習体験を踏まえて地域社会の学習者を支援する  
 技量の習得を目指す「コミュニティ学習支援プラン」

生涯教育、社会学などに関する科目を体系的に履修

科目例

▶「地域教育の創造と展開」

地域社会が急激に変動する中、学校教育、社会教育、家庭教育が地域社会の中でどのような形で実践されているか、について「地域教育」という新概念を用いて考察する。

▶「現代都市とコミュニティ」

コミュニティ概念の整理と、社会・空間構造の変化について検討のうえ、コミュニティへの帰属の今日的意味について考察する。

他にも、「生涯学習と自己実現」、「基礎教育学」、「教育の社会史」、「教育社会学」、「変動する社会と暮らし」など関連する科目が計20科目。

『放送大学エキスパート』では、「福祉コーディネータプラン」、「市民活動支援プラン」、「実践経営学プラン」、「環境科学プラン」など学ぶ目的に合わせた23プランをご用意しています。

ご自宅(テレビとラジオ)でマイベースに受講できます。



放送大学



資料のご請求はお気軽にどうぞ。(無料)

0120-864-600

http://www.ouj.ac.jp